

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-33

補助事業名 平成23年度 公設工業試験研究所等の設備拡充補助事業

補助事業者名 石川県

1 [補助事業の概要](#)

県内の中小機械関連、電子機器関連企業等の基盤技術の向上や、固有技術の高度化、新分野進出への技術支援体制強化に必要な設備6台を導入した。これらの拡充設備は既存設備とともに、県内企業の製品開発や、製品の性能評価、品質保証における技術力向上に資するための技術研修や設備利用に活用する他、依頼試験、技術指導、研究開発に活用する。

2 予想される事業実施効果

本事業により導入された設備を既存設備とともに十分に活用することにより、県内中小機械・電子工業等の製品の製造・評価における基盤技術力の向上をはじめ、新製品開発に取り組む独創的な中小企業の育成や地域産業の競争力強化への貢献が期待できる。

3 本事業により導入した設備

① [ICP発光分光分析装置](http://www.irii.jp/faci/detail/che_17h.htm) (http://www.irii.jp/faci/detail/che_17h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

溶液中（金属材料・電子材料等の固体材料は前処理で溶液化）の成分を発光（炎色反応）させて、試料に含まれる成分を定性・定量する装置

② [共焦点顕微鏡](http://www.irii.jp/faci/detail/mac_28h.htm) (http://www.irii.jp/faci/detail/mac_28h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

試料全面に焦点のあった画像と凸凹の高さ情報を得ることにより、微小部品の寸法や表面粗さを計測する装置

③ [インピーダンス安定回路網](http://www.irii.jp/faci/detail/ele_20h.htm) (http://www.irii.jp/faci/detail/ele_20h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

工作機械等の大電力の電源ケーブルや通信用ケーブルに重畳する伝導性のノイズ成分を抽出する装置

④ [電磁波シールド効果評価器](http://www.irii.jp/faci/detail/ele_19h.htm) (http://www.irii.jp/faci/detail/ele_19h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

工作機械、制御機器等に電磁波が混入すること防止するための電磁波シールド（しゃへい）材のシールド効果を評価するための装置

⑤ [アノード分極測定装置](http://www.irii.jp/faci/detail/che_19h.htm) (http://www.irii.jp/faci/detail/che_19h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

金属材料等を水溶液中でアノード（陽極）側に配線し、直流電圧をかけることにより、強制的に腐食を発生させ、その時の電圧から耐食性を評価する装置

⑥ ポータブル膜厚計 (http://www.irii.jp/faci/detail/che_18h.htm)

設置場所：【石川県工業試験場】

測定子（プローブ）からの高周波電流または β （ベータ）線を利用して、めっきや塗装膜等の厚さを測定する装置

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：石川県工業試験場（イシカワケンコウギョウシケンジョウ）

住所： 920-8203

石川県金沢市鞍月2丁目1番地

代表者： 場長 吉田繁（ヨシダシゲル）

担当部署： 化学食品部（カガクシヨクヒンブ）

担当者名： 副部長 田畑裕之（タバタヒロユキ）

電話番号：076-267-8086

FAX：076-267-8090

E-mail：htabata@irii.jp

URL：<http://www.irii.jp/>

① ICP発光分光分析装置



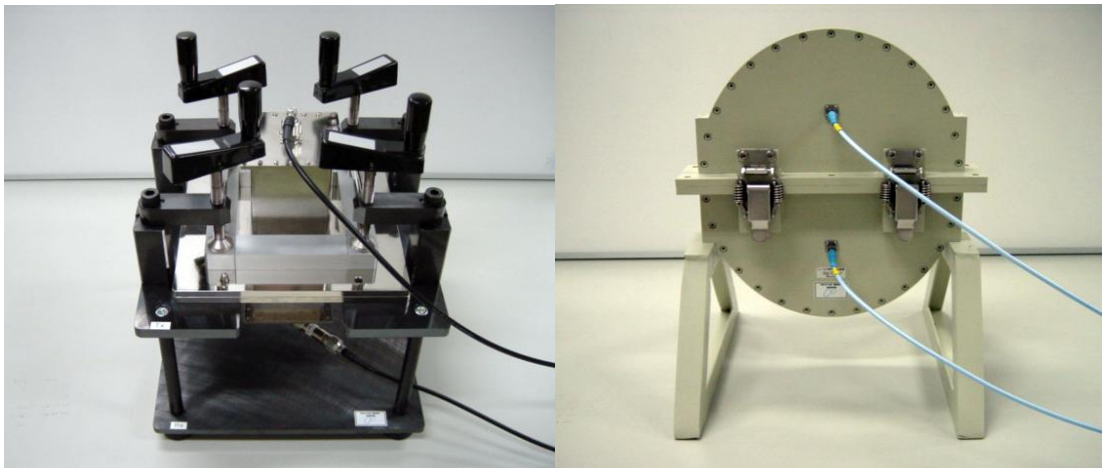
② 共焦点顕微鏡



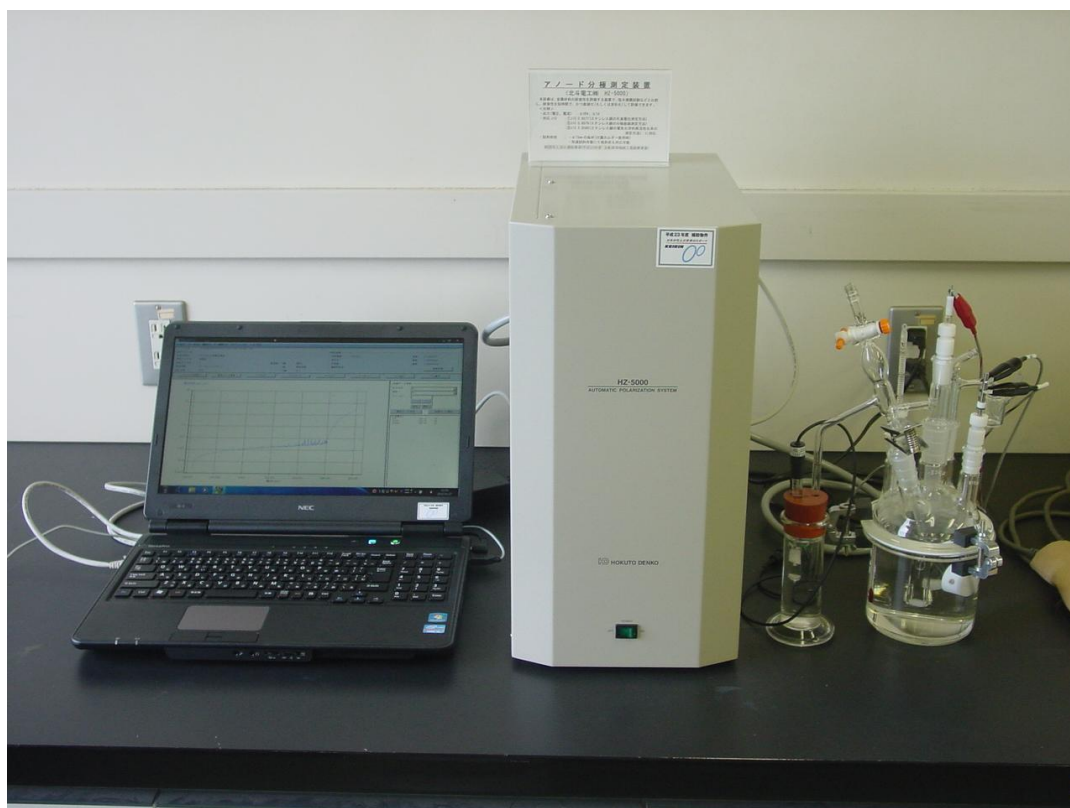
③ インピーダンス安定回路網



④ 電磁波シールド効果評価器



⑤ アノード分極測定装置



⑥ ポータブル膜厚計

